

令和5年度 第3回 中能登町立鹿西小学校 学校運営協議会 会議録

【日 時】	令和6年2月29日(木) 13:55~16:15
【会 場】	中能登町立鹿西小学校 多目的室
【出席者】	小島 麗子・中島 登・間野 奈津美・谷内 優 横町 昌宏鹿西小学校長(50音順)、中村はじめ鹿西小学校教頭
【欠席者】	泉 知久・大森 宏一・林 高史(50音順)
【事務局】	中能登町教育委員会 学校教育課 高木 宣維 生涯学習課 大野 知子・山口 千鶴(記録係)
【次回予定】	

進行：中村教頭先生

1. 開会の挨拶 中島会長

2. 報告事項 横町委員：学校運営報告(学校評価)／山口：コミュニティ・スクール成果報告

3. 協議事項

(1) 見守り隊の拡大と人材発掘について ファシリテーター：大野

【実績確認】

- ・鹿西高校前に新たな人員を配置することができた。

【危険箇所】

- ・近江クリーニング横踏切
⇒交通量が多く、能登部駅方面に向かう車にとってはカーブで見にくいいため、非常に危険。
※年に一度、通学路点検(学校・町教委・土木建設課などが参加)があり、カラーアスファルトを引いて対策を講じているが、人の配置が必要。
⇒桜新町などの区民に見守りをお願いできないか？

【地震の被害を受け、特に気を付けたい箇所等について】

- ・鹿西小学校付近の建物の壁の一部剥離等
- ・若草タウン⇒通行止めになっているところがあったが、現在は通学できている状況。
- ・谷石油から駅に向かう細い道路のマンホール
- ・さくら保育園前の道路
- ・スクールバス停⇒これまでの停留所が使用できる状態ではなくなったため、金丸駅を管理している方に依頼し、金丸駅に変更。
- ・金丸地区の倒壊寸前家屋等
- ・旧鹿西庁舎付近の道路

※被災箇所が多いので、舗装にかなりの時間を要する。なかなか進みづらい。

※通学路を変更した箇所もある。3学期には学校から、「町道は危険なところが多く、県道は比較的安全。保護者と歩くなど、より安全なところを見つけて歩いてきてください。」などのお知らせを配布。

【出てきたアイデア】

①周知や声替えについて

- ・保護者・地域の方々に、ながら見守りでも良いので、少しずつ意識を持ってもらえたら。
⇒危険箇所などについて、情報発信するところから始めてみる。
- ・学校から区に発信できないか？
⇒学校運営協議会全体で発信していく。
- ・見守りボランティアの周知は定期的に行っていくが、重要情報を随時更新して発信していく必要がある。

②整備について

- ・町に通学路を示すラインをひいてもらうのはどうか？
⇒規模が大きいので、難しいのではないか。

③令和6年度の方角性について

- ・4月に改めて呼びかけをする。人員が配置できるよう、委員さんにも動いてもらいたい。

(2) その他

【令和6年度の学校から地域に向けた発信について】 横町委員

今年度もたくさんの地域の皆さんからのサポートを受けることができた。「子どもたちから元気をもらった」とのお声が多かったので、来年度も授業サポートを充実させ、地域の良さを校区以外にも発信していきたい。自分たちの学びを通じて、鹿西の良さ、中能登町の良さを広めていきたい。

【令和6年度能登半島地震をうけての、今後の危機管理と防災管理について】 山口

～マイ・タイムラインについて説明～

- ・学校の裏山は大丈夫なのか？
⇒過去に土砂災害が実際にあったため、学校では土砂災害の避難訓練を実施している。学校ができることは子どもたちを安全に避難させること。学校安全事業で来年、講師を呼んで講義をしてもらう予定。

4 閉会のあいさつ 中島会長